

チューターの新規募集について

業務内容

日本語日本文化教育センター(箕面キャンパス)で学ぶ留学生へのチュートリアル(学習補助や生活上の助言等)

なお、指導内容や留学生の現況を毎月、担当教員に報告する義務があります。

チュートリアル対象留学生

詳細は3頁をご覧ください。なお、採用の際には、対象留学生への割り振りは当方で行いますので、留学生の種別を事前に希望することができません。

- ① Uプログラム学生(大学入学前予備教育課程に在籍する学部留学生)
- ② Jプログラム学生(日本語・日本文化研修留学生)
- ③ Mプログラム学生(メイプル・プログラムで研修を受ける交換留学生)

実施場所

原則として箕面キャンパス(但し、担当する留学生との相談により適宜実施場所の変更可)

雇用期間

平成24年10月～平成25年2月

※期間内に24時間実施(週1回程度 1回2時間程度)

※留学生とチューター双方の都合が合えば土・日・祝祭日においても実施可。

募集人員

50名程度

応募資格

大学院生、または、学部生 2, 3, 4年生 (平成24年10月時点)

給与

チューター謝金単価による [900円 / 時間]

応募方法

(1)所定の応募用紙を次の方法で入手してください。

)学生交流推進課日本語日本文化教育センター第二係において配布。
)本センターHP からダウンロード。

(2) 応募用紙に必要事項を記入の上、次のいずれかの方法で提出してください。

- i) 学生交流推進課日本語日本文化教育センター第二係窓口に直接持参。
- ii) 次のアドレスに応募用紙を添付ファイルで、メール送信。

送付先アドレス:kokusai-gakusei-nitiniti2@office.osaka-u.ac.jp

※ メール出願の際の注意事項

- ① 応募用紙を添付の際は、必ずパスワードを設定してください。また、パスワードは、添付ファイルと別メールでお知らせください。
- ② メール出願の際は、写真データを写真貼付欄に挿入してください。
- ③ 所定書式(Excelファイル)での送信が困難な場合は、PDFでの提出も可。

採用方法

- ① 面接を行い、チューター候補者を選定し、合格者にはその旨、8月8日までに通知します。選定された候補者の中からチューター配置が必要な留学生の種別・人数に応じて採用者を決定しますが、新規留学生が9月末に渡日した後に割り振りを行いますので、本採用の通知は10月初旬になる予定です。
留学生数の変動により、採用されないことがありますので、その点、あらかじめご承知おきください。ただし、今回採用されなかった方で、来年度春学期のチューターを希望される場合、優先的に採用します。(対象者には年度末に意向調査を実施予定。)

応募締切

平成24年7月6日(金)午後4時30分(時間厳守)

面接予定日

平成24年7月13日(金)～7月27日(金)

- ※ 面接日程については、応募用紙提出時に決定します。
- ※ メール出願時は、メールにて日程調整を行います。

書類提出先 及び 問い合わせ先

学生交流推進課日本語日本文化教育センター第二係まで
(箕面キャンパス:日本語日本文化教育センター棟1階)
窓口が開いている時間 10:00～11:15 12:15～16:30 です。
TEL072-730-5075, 5076(第二係直通)
E-mail:kokusai-gakusei-nitiniti2@office.osaka-u.ac.jp

日本語日本文化教育センターHP <http://www.cjlc.osaka-u.ac.jp/japanese/>

チュートリアル対象留学生について

Uプログラム学生(大学入学前予備教育課程に在籍する学部留学生)

Uプログラム学生は、日本語日本文化教育センターの大学入学前予備教育課程に在籍する学部留学生で、課程修了後、日本の国立大学の様々な学部（経済学部、文学部、法学部、工学部、理学部など）に1年生として入学することになるため、4月からの1年間で、学部での修学に堪える日本語力を身につけることが必要とされます。4月に来日した時点の日本語レベルは、未習から上級まで様々ですが、10月段階では当初未習者であった学生でも日常生活に困らない程度の日本語力があります。

チューターは、留学生が履修する授業科目（主として日本語科目）に関する学習補助を行うことが中心となります。なお、学部留学生の多くは、月曜 1,2 限、火曜 1,2,3,4 限、水曜 1,2,3,4 限、木曜 1,2,3,4 限、金曜 1,2,3,4 限に授業があるため、それ以外の時間帯でチュートリアルをしてもらうことになります。また、試験期間前には集中して学習補助を行わなければならないこともあります。

Jプログラム学生(日本語・日本文化研修留学生)

Jプログラム学生は、母国の大学では日本研究学科に在籍する留学生で、自らの日本語能力及び日本文化理解の向上のため本センターで1年間の教育を受けます。もともと、日本語や日本文化を主専攻とする学生ですので、9月末に来日した時点で日常生活に困らない程度の日本語能力をえています。

チューターは、留学生が履修する科目（日本語科目や日本文化科目）に関する学習補助の他、図書館などでの文献調査や、資料の読解、論文・レポートの添削、発表会の準備の手伝いなどが期待されます。日本での生活になれている学生も多いですが、初来日の学生もいますので、学生生活上の助言を行ってもらう場合もあります。

Mプログラム学生(メイプル・プログラムで研修を受ける交換留学生)

Mプログラム学生は、大阪大学交換留学生用教育プログラム（メイプル・プログラム）で学ぶ、本学の学術交流協定校から来た交換留学生です。9月末に来日した時点での日本語レベルは、初級修了から上級まで様々で、専攻が日本関連分野以外の学生もいます。

チューターは秋学期には、留学生が履修する授業科目（主として日本語科目）に関する学習補助の他、留学生の学生生活上における助言を行うことになります。また、来年度春学期もチューターをする場合は、留学生との異文化理解活動に参加してもらうことになります。